



平成25年度 補助金等実績報告書

平成26年 2月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市陣川町52番地1

申請者 団体名 一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン

氏 名 代表理事 フランク・イアン・ヘス

補助事業等の名称 はこだて国際民俗芸術祭開催事業

平成25年4月26日函教生をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年1月31日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 3,000,000 円

補助金等領収済額 金 3,000,000 円

補助金等領収未済額 金 0 円

補助事業等の実績書

| | |
|--------------------|--|
| 名 称 | はこだて国際民俗芸術祭開催事業 |
| 開催期間 | 平成25年6月6日～6月9日（オープングライブツアー） 平成25年8月4日～8月11日（芸術祭「元町公園ステージ」ほか） |
| 開催場所 | 函館市民会館、元町公園、旧函館区公会堂前、函館市青年センター、大門グリーンプラザ、ほか市内外の各会場、老人保健施設、幼保園等 |
| 主催者、共催者 および後援者等 | 主催 一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン 共催 財団法人函館市文化・スポーツ振興財団 「アウトリーチ」共催 函館都心商店街振興組合、函館大門街商興会、だ いもんホコ天カフェ実行委員会 後援 渡島総合振興局、函館市、函館市教育委員会 |
| 参加人員 | 海外民俗芸術団体 95人 国内民俗芸術団体 101人 芸術団体合計196人 芸術祭スタッフ 約180人 来場者数 約3万1千人 |
| 補助事業等の 内 容 | 世界の民俗芸術団体を受け入れ、函館市民および観光客に対して異文化理 解の促進および人生を変える経験をもたらす次のイベントを行いました。 1. 芸術祭「元町公園ステージ」「ユードラスステージ」 （元町公園、旧函館区公会堂前） 2. 世界の料理と雑貨「もぐもぐフェスティバル」（元町公園） 3. 体験&キッズゾーン「ドロップ・イン・ワークショップ」（元町公園） 4. オープングライブツアー、地域派遣公演「アウトリーチ」 （市内およびその近郊） 新しい取り組みとして、元町公園ステージを5日間から6日間へ延長し、 プロジェクションマッピング（映像投影）、子どもが芸術祭の運営を体験 する「キッズスタッフ」などを実施しました。また、期間中に元町公園環 境美化作戦「ごみごみプロジェクト」を実施したほか、芸術祭「ありが とうパーティー」を函館市青年センターで実施しました。 |
| 補助事業等の 実施による効果 | 函館山から見下ろす夜景そして伝統的建造物群といった観光資源を活か し、国際的な「にぎわい」を創出することで、文化的・経済的な側面から 地域社会へ貢献しました。 具体的には、平成20年以降今回まで40の国と地域から1,184人の民俗 芸術団体を受け入れてきました。延べ来場者数は累計17万7千人を超え、 スタッフの数は870人超にのびりました。特に芸術祭スタッフの育成に関 していえば、「ロングナウ・ビッグヒア」をテーマに、物事を大きくそし て長期的に考える資質能力を育てることができました。また、キッズスタ ッフといった取り組みを通じて、次世代を担う子どもたちの郷土愛を育む |

| | |
|-----|--|
| | <p>ことができました。</p> <p>元町公園ステージを5日間から6日間へ規模を拡大し、プロジェクションマッピングといった演出を行うなど、前回よりさらに世界標準（グローバルスタンダード）に適合する規模の事業を行うことができました。このことは、今回参加した世界の民俗芸術団体に大きなインパクトを与え、主にインド、インドネシア、タイといった東南アジアを中心に、リピーターとしての誘客が見込まれるなどの手応えがありました。会場で行っているアンケートの結果によれば、東北・関東圏からの観光客も徐々に増加しており、こうしたことから一定の経済的波及効果も得られたと考えます。</p> <p>今回は近隣の住民に加えて若年層カップルや、ベビーカーを伴った親子連れの姿が目立ちました。このことは、公演の質はもとより運営の安全性・信頼性の高さの証左であり、理想である地域に愛される芸術祭の姿に一歩ずつ近づいている実績といえます。</p> <p>情報技術の発達を背景にして、市民、スタッフ、そして民俗芸術団体のあいだでは、ソーシャル・ネットワークサービスなどを利用した継続的な交流が行われています。このように、「元町公園で『世界』に会う」という目標に近づくための具体的な事業を行い、かつ着実な効果を得ることができました。</p> <p>本事業は、国際観光都市函館がリーダーシップを発揮して行うべき先駆的な事業として、国内外に発信できる強い力をもっています。</p> |
| 備 考 | |

補助事業等の収支決算書

収入の部 A B B - A (単位 円)

| 項 目 | 平成25年度 予算額 | 平成25年度 決算額 | 増 減 | 内 訳 |
|------------|---------------|---------------|-------------|---|
| 函館市 補助金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 函館市補助金 3,000,000 |
| その他 補助金 | 3,000,000 | 2,400,000 | △ 600,000 | 地域づくり総合交付金 2,400,000 |
| 協賛金 | 3,000,000 | 2,420,000 | △ 580,000 | 大口協賛 1,450,000 小口協賛 970,000 |
| 事業収入 | 2,050,000 | 2,133,000 | 83,000 | オープニングライブ公演料収入等 1,603,000 他イベント派遣等 530,000 |
| 販売売上 | 7,800,000 | 9,677,401 | 1,877,401 | 市民スポンサーパス等 5,487,000 オリジナルグッズ等 4,190,401 |
| 自己資金 | 1,235,000 | 69,842 | △ 1,165,158 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 合 計 | 20,085,000 | 19,700,243 | △ 384,757 | |

支出の部

A

B

A-B

(単位 円)

| 項目 | 平成25年度 予算額 | 平成25年度 決算額 | 増減 | 内訳 |
|--------------|---------------|---------------|-----------|--|
| 報償費 | 1,500,000 | 1,503,940 | △ 3,940 | オープニング 325,000 元町公園ステージ 1,178,940 |
| 旅費 | 5,020,000 | 2,769,808 | 2,250,192 | 招聘交通宿泊費 2,684,175 営業等交通宿泊費 85,633 |
| 需用費 | 1,970,000 | 2,389,992 | △ 419,992 | 消耗品費、教材費 453,214 燃料費、水光熱費 205,017 印刷費 739,841 記録費 236,550 立看板・横断幕代 755,370 |
| 食糧費 | 1,335,000 | 1,749,450 | △ 414,450 | 会期中招聘食費 1,620,334 会期中スタッフ食費、交流会費 119,684 会議等茶菓代 9,432 |
| 役務費 | 1,015,000 | 1,296,272 | △ 281,272 | 郵送料 107,248 電話等通信費 66,150 宣伝費 537,186 保険料 74,684 運搬料 236,037 クリーニング代 13,190 清掃手数料 27,040 ゴミ処理代 126,997 販売手数料 71,918 銀行等振込手数料 20,422 許認可等手数料 15,400 |
| 委託料 | 2,755,000 | 2,860,528 | △ 105,528 | 演出料、舞台監督料 315,000 舞台美術、デザイン、原画料等 150,000 音響照明デザイン・オペレート料 1,145,528 各種助手料 767,000 会場警備委託料 483,000 |
| 使用料及び 賃借料 | 4,470,000 | 4,472,906 | △ 2,906 | 舞台音響照明機材等設営撤去費 1,220,000 楽器等舞台道具賃借料 150,000 会場内機材等設営撤去費 2,398,850 会場使用料 57,120 バス借上料 629,750 著作権使用料 17,186 |
| 租税公課 | 20,000 | 22,120 | △ 2,120 | 収入印紙等 22,120 |
| 仕入 | 2,000,000 | 2,635,227 | △ 635,227 | オリジナルグッズ等 2,635,227 |
| 合計 | 20,085,000 | 19,700,243 | 384,757 | |

収支差引額 収入19,700,243 - 支出19,700,243 =0円